

## 会 議 録

会議の名称	平成 27 年度 飯塚市環境審議会(第 2 回)
開催日時	平成 27 年 12 月 24 日(木)10:00~11:30
開催場所	飯塚市役所 本庁 4 階 研修室
出席委員	依田委員、石橋委員、坂田委員、八尋委員、衛藤委員、熊井委員、梅野委員、吉柳委員、後藤委員、野見山委員、城丸委員、岡松委員、梅沢委員
欠席委員	上田委員
事務局職員	大久保課長、福田課長補佐、瀬尾係長、野口
会議内容	<p>1 開会</p> <p>2 議題</p> <p>(1)第 2 次飯塚市環境基本計画「平成 27 年度実施状況(途中経過報告)について</p> <p>(2)その他:第 2 次飯塚市環境基本計画「平成 28 年度実施計画」について</p> <p>事務局から議題(1)(2)について説明後、質問委員ごとに対する回答</p> <p>○質問-回答</p> <p>●学校等における地場食材の利用促進について、「利用量の増加に務めている」、「統計を出し、…利用を促進している」とあるが、具体的な数字がわからない。</p> <p>→今回の平成 27 年度実施状況については、途中経過であるため、具体的な数字については年次報告書を審議いただく際に提示します。</p> <p>●適応策の検討について、書かれている内容は適応策ではないように思うが。</p> <p>→防災安全課として、地球温暖化の緩和策としての取組は実施しておりませんが、災害等発生時における初期対応等に対する適応策については、検討しています。</p> <p>●大学や企業と連携した環境教育の実施について、「事業実施の計画なし」「事業実施なし」の理由は。</p> <p>→関係課との協議により、環境情報共有サイトや e-Learning システムを新規で構築し運営するよりも、まずは既存の市HPを活用し環境情報を発信していくことが優先すると判断しました。</p> <p>●環境基本計画の周知について、アンケートの結果は。</p> <p>→イベント開催時のアンケート項目として、環境基本計画の認知度を図り、54.9%が「知っている」と回答しています。</p> <p>●校庭(園庭)の緑化、ビオトープ整備について、「事業実施の計画なし」「事業実施なし」の理由は。</p>

→関係課との協議の結果、園庭の敷地面積や他の事業との優先順位により、財源確保が困難な状況であり、今後の事業化が未定であるため、計画及び実施なしとしています。

●環境情報システム等の構築について、「事業実施の計画なし」「事業実施なし」の理由は。

→関係課との協議により、環境情報共有サイトを新規で構築し運営するよりも、まずは既存の市HPを活用し環境情報を発信していくことが優先すると判断しました。

●審議会として、実施状況に対して評価（○△×）が必要では。

→途中経過ではない年度末での実施状況を審議いただく際、項目を追加し、各委員の評価を集計したいと考えています。

●公民館講座等の開催地区が、颯田、飯塚東、二瀬、筑穂等の4地区で、27年、28年と継続されますが、その他の地区へ拡大する取組についての方策は。

→講座については、各公民館で検討していますが、限られた予算のなかで、環境講座だけでなく、子育て支援・人権・男女共同参画などにあった各種事業を展開しており、現状では、拡大出来ていません。予算を増やさず、出来る講座を検討します。

●筑豊地区における若年層の大人のマナーは、決して褒められるものではないと感じます。大人のマナーに対する小中学生の意見を集め、その内容を公表するなどして、啓発を行うことも効果があるのでは。

→大人のマナー向上策として、小中学生に協力してもらうことは有効と考えています。具体的方法については、検討します。

●平成27年度の年次報告においては、各課において取り組まれた事業の中で最も成果の上がった事業を取り上げ、説明することも検討されては。

→平成27年度の年次報告作成において、その内容とともに検討したいと思います。

●ペットの糞害防止について、飼い主の特定、看板の設置等は飯塚市環境整備課で実施するのでしょうか。また、個人要望への対応も同じように実施するのでしょうか。

→市民の方からの苦情等により、飼い主への指導等を環境整備課や各支所市民窓口課で対応しています。看板の設置については、必要に応じ、既成看板の在庫分を自治会に配布していますが、新規作成については、基本的には地域（まちづくり協議会）にお願いしています。また、個人要望の看板設置の対応については、自治会もしくはまちづくり協議会へ一度相談していただくように説明しています。

●市民一斉清掃日の実施について、具体的な日時はいつ頃を想定しているのでしょうか。また、設定日は「春の遠賀川一斉清掃」及び秋の「ふくおか川の大掃除」等既存のイベント日とは別の日を

想定しているのでしょうか。

→市民一斉清掃の具体的な日程は設定していません。現在、まちづくり協議会を中心に地域単位で一斉清掃に取り組んでもらうための環境整備を行っています。地域によっては、遠賀川及びふくおか川の大掃除に参加しておりますが、基本的には、環境活動団体が中心となって実施しています。今後、全体としての活動について、その方向性を検討していく必要があると考えています。

●河川の浄化対策について、実証実験等の場所はどこを想定しているのでしょうか。

→勝盛公園内の池及び建花寺川を予定しています。

●実施状況から、環境アドバイザーの活用が上手くいっていないように見受けられますが、原因は。

→当該制度とニーズとのマッチングができていないと考えていますので、今後、制度見直しの検討を行う必要があると考えています。

●来年度、特に力を入れていこうと思われている事業の項目(取り組みの方向性)があれば教えてください。(それ以外の項目を軽く見ているという解釈ではなく、28年度の飯塚市に特に必要と思われていることがあるならば伺いたいという意味です。)

→環境基本計画にある推進事業にマッチングした環境活動団体の共同事業化及び活動支援を重点ポイントと考えています。

●「食べ残しを出さない指導」とは、具体的に、どのような指導でしょうか。

→各学級で給食を残さない指導を行うと共に、学校によっては、配膳容器返却時に食べ残しがあるかを計測し、食べ残しがある場合はその場での声掛けを実施しています。また、食べ残しが無かったクラスについては校内放送で全児童に伝えることで、生ごみ減量を促しています。

●「分別」と「減量」は、どのように結びついているのでしょうか。

→分別を徹底することで、資源として活用できるものをごみとして捨てる行為を抑制し、ごみと資源の分別が行われれば、結果として、「ごみ」の減量を促進することができます。

●「環境美化活動」の事例を幾つか、お知らせください。

→各地区まちづくり協議会での清掃活動や花いっぱい推進事業での活動が事例として挙げられます。

●27年度実績で56回とされている「エコ工房での教室開催」が、28年度に138回を目標値とする理由は。

→27年度実績については、10月末時点での開催回数を記載していますので、1年間としての開催回数ではありません。27年11月から年度末にかけての開催予定数は、70回を予定しています。

●「テーマ献立」とは、どのようなものなのでしょうか。

→主に市内で生産されている野菜を献立に活用し、テーマ献立として、児童に地場農産物を使用していることを示し、利用促進を行

	<p>っています。</p> <p>●耕作放棄地対策について、2年度にわたって「新規事業予定なし」とは、どのような状況なのでしょうか。</p> <p>→地球温暖化防止の取組としての耕作放棄地対策は実施していません。ただし、農業生産を維持していくための耕作放棄への取組については、国や県の補助事業を活用し実施しています。</p> <p>(3)その他について 事務局からエネルギー利用モデル構築促進事業（再生可能エネルギー導入可能性調査）について説明。</p> <p>3 閉会</p>
会議資料	資料1 第2次飯塚市環境基本計画事務事業一覧(平成28年度実施計画及び平成27年度実施状況(途中経過))
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 1 公開      2 一部公開      3 非公開 (傍聴者0人)
その他	